

森と学びを軸としたフィンランド連携 モイ フィンランドを身近に「月1モイmoi」第14回

1/28(水)~30(金) モイ moi カフェ 開催

森と学びを軸としたフィンランド連携を多様に推進する中、地域のみなさんにフィンランドを知ってもらい、その文化や暮らしに親しむきっかけを生み出す「月1モイ moi」。第14回となる「モイ moi カフェ」は1/28(水)~30(金)の3日間、伊那市役所1階で開催します。周知や取材等協力をお願いします。

【月1モイ moi】第14回 モイ moi カフェ】

1 日 時 令和8年1月28日(水)~30日(金)の3日間 午前10時から午後5時
2 会 場 伊那市役所1階 市民ホール

[月1モイ moi インスタこちら→](#)



3 内 容 「モイ moi カフェ 多目的な市役所～対話・手仕事・ゆっくり～」

公共施設が「多目的に利用できる場であること」が大切にされているフィンランド。市役所も、手続きをするだけの場所ではなく、人々が集い、学び、対話する場所として展示や市民活動に使われています。そんな試みを伊那市役所でもやってみる、3日間のモイ moi カフェ。開催時間内はいつでもふらりと立ち寄ることができます。手続きのついででも、特に目的がなくても、思い思いにゆっくりとすごせる場として、市役所の一角をひらく試みです。

●カフェコーナー（無料）

フィンランドにはコーヒー休憩の文化があり、kahvitauko（コーヒー休憩）という言葉もあるほど。コーヒーやお茶など、温かい飲み物を用意しています。ご自由にどうぞ。

●ゆる お話し会 テーマ：あなたにとって「幸せ」とは？ 日時：1月28日(水)午後1時半～2時半ごろ（無料）

幸福度の高さで知られるフィンランドですが、「幸せ」の形は人それぞれ。自分の思う「幸せ」ってどんなことだろう？言葉にして、ここに集まつた人と伝え合い、聴き合ってみる、ゆるやかな対話の会です。価値づけをしない、正解を目指さない、フィンランドの心で、お話しの時間そのものをただ味わいながら、一緒に「幸せ」を考える試みです。

●手仕事コーナー（出入り自由 参加無料）12月のモイ moi で好評だったコーナーを設置します。

- ・ヒンメリ：冬のフィンランドの伝統的な飾り。針を使ってわらに糸を通して立体的な形を作っていく大人の工作。
- ・ストロースター：麦ストローを縦に細く割いて、1本ずつ丸い型枠にはめていくと、雪の結晶のような美しい形ができます。伊那市社会福祉協議会が製造/販売している麦ストローを使って作ります。

●こころむすびシェアリングコーナー

家庭で不用になったものを持ち寄って、そっと置いておくコーナーです。ほしいものを見つけたら、ご自由にお持ち帰りください。終了時に残った物は、持ち込んだ方がお持ち帰りいただけますよう、ご協力をお願いします。

●森といきる コーナー

「森といきる」ってどのようなこと？森のように自由に語り合ったり、書いたりして考えを交流するコーナーも設置予定。

4 持ち物 なし 5 会費・対象・人数など 参加無料 どなたでも

6 申込不要 出入り自由 7 経過 過去の実施内容の詳細は、市公式HPをご覧ください。（伊那市 月1モイ moiで検索）

8 その他 市ではフィンランド北カレリア地域と森林・林業分野の協力に関する覚書を締結（2019年～）して交流を深めており、関係機関とのネットワーク強化を進めています。またヘルシンキ大や信州大、伊那市による大学間及び地域間連携も始まりました。そして、市民の方にフィンランドを身近に感じてもらえたと森JOYでフィンランドブースを設置したことを機に、月1モイ moi をはじめました。

9 添付資料 あり

本件に関するお問い合わせ先

伊那市役所 企画部 地域創造課 地域ブランド推進係
(課長) 田中 (担当) 浦野、平川、小川、高橋
電話: 0265-78-4111 (内線) 2252
FAX: 0265-74-1250 E-mail: jkz@inacity.jp



くらしの情報



子育て・教育



医療・健康・福祉



市政情報



産業・農林業



市の紹介

[トップページ](#) > [市政情報](#) > [伊那市の政策・施策](#) > [フィンランドとのつながり](#) > [月一モイmoi](#) >

第13回「月一モイmoi」フィンランドのクリスマスウィーク レポート

第13回「月一モイmoi」フィンランドのクリスマスウィーク レポート

ページID：936688736 更新日：2025年12月25日

森と学びを軸としたフィンランド連携を多様に推進する中、地域のみなさんにフィンランドの魅力を知ってもらい、フィンランドの暮らしを自分の暮らしにも取り入れるきっかけになればとの思いからスタートした「月一モイmoi」。

対話や体験を通して新しいコトを知り、フィンランドを通じて見える、もともと伊那市にある暮らしの豊かさを可視化します。その第13回となる「フィンランドのクリスマスウィーク」を、12月16日から20日までの5日間、伊那図書館で行いました。

フィンランドで見た図書館のように、読書や勉強だけでなく
パズルをしたり、手を動かしてものづくりをしたり、平日に大人が学べるワークショップの時間があったり、
様々な世代の人がふらりと立ち寄って
ゆっくりと過ごしていく姿を見ることができました。



フィンランドの図書館のような心地よさを伊那で



森から運んできたクリスマスツリーや登場

高遠珈琲焙煎所 kunel coffee×伊那図書館×月1モイmoi

17日 珈琲焙煎＆ドリップ体験、飲み比べワークショップ

17日には高遠珈琲焙煎所 kunel coffeeの宮越さんによる焙煎＆ドリップ体験のワークショップを行いました。

午前の部、午後の部ともに多くの人が集まり、五感で学ぶ豊かな時間となりました。

まずは生豆をよく見て丁寧に欠点豆を取り除き、お湯で洗って豆の汚れを落とします。
焙煎の前にこのひと手間をかけることで、豆本来のおいしさがつまった

月一モイmoi

[第14回「月1モイmoi「モイmoiカフェ」のお知らせ](#)

[第13回「月一モイmoi」フィンランドのクリスマスウィーク レポート](#)

[第12回「月一モイmoi」焚き火ウィークVol.2森のクリスマス レポート](#)

[第11回「月一モイmoi」焚き火ウィーク レポート](#)

[第十回「月一モイmoi」森の恵みで草木染め レポート](#)

[第九回「月一モイmoi」アップサイクルワークショップ レポート](#)

[第八回「月一モイmoi」涼やかな夏の森で思い思いに楽しもう レポート](#)

[第七回「月一モイmoi」フィンランド 地球にやさしい循環とものづくりを語る会レポート](#)

[第六回「月一モイmoi」フィンランド森と学びを語る会レポート](#)

[第五回「月一モイmoi」桜の下でシナモンロールお茶会レポート](#)

[第四回「月一モイmoi」フィンランドサウナ体験会レポート](#)

[第三回「月一モイmoi」フィンランドお菓子づくりの会レポート](#)

クリアーナ味わいのコーヒーに仕上がるのだそうです。

焙煎とドリップをしている間、図書館にコーヒーのいい香りが広がります。
淹れたてのコーヒーをゆっくりと味わう、幸せなひとときとなりました。



欠点豆は丁寧に手で取り除く



ドリップをするといい香りが広がります

フィンランド伝統の飾り、ヒンメリなどを夢中で作る



ヒンメリ

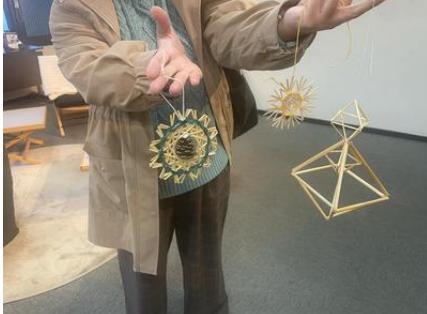
フィンランドでは麦わらを使ったヒンメリという飾りがあります。

冬至の時期の日照時間が非常に短いフィンランド。部屋の中にヒンメリを飾って光を感じ、太陽の光が戻ってくるのを待ちにします。
針と糸で縫い合わせて立体的な形を作てできるヒンメリは、たくさんつなげて飾ると華やか。
ゆらゆらと揺れる影も美しく、和室にもよく合います。

今回は伊那谷地域でとれた稻わらを使ってヒンメリを作りました。



夢中になる工作の時間



クリスマスが楽しみになるおみやげたくさん



麦ストローから作るストロースター

また、伊那市社会福祉協議会が製作・販売している麦ストローを使ったストロースターを作る人もいました。

縦に細く割いた麦ストローを、1本ずつ丸い型枠にはめていくと、
雪の結晶のような、星のような、左右対称で美しい形ができます。
好きな色の糸で丁寧に巻いて仕上げます。

[第三回「月一モイmoi\(モイ\)」のお知らせ フィンランドお菓子作りの会](#)

[第二回「月一モイmoi」あつたかくなる遊びを作ろう！レポート](#)

[フィンランドを身近に 第一回「月一モイmoi」ムーミン読書会レポート](#)

伊那市へ移住をお考えの方はこちら

よくある質問

お気に入り [編集](#)

登録されているページはありません。

[このページを登録する](#)

情報が見つからないときは



自由にどうぞ、のジグソーパズル



おだやかな時間が流れます



2階の図書室にもフィンランド
本のコーナーを設置していただき
ました

フィンランドの図書館のように

読書や勉強のみならず、人々の学びや体験、憩いの場として親しまれているフィンランドの図書館。

5月のフィンランド視察で訪れた夕方の図書館には、おだやかな時間が流れていきました。

テーブルを囲んで本のことを静かに語り合う大人たち、

ひとり静かに机に向かう若者、

「よかつたらどうぞ」と、おもむろに置かれたジグソーパズル。

また別の図書館では、平日の朝から個室でレッスンが行われていました。

そこには楽しそうに学ぶ大人们的の姿があり、気軽に料理やものづくりができるスペースもありました。

フィンランドの図書館のような空間を伊那らしく再現できたらいいなあと思いながら生まれた、今回の企画。

たくさん的人がここでゆっくりすごす様子を日々、見ていた5日間でした。

なにかとあわただしく、あっという間に過ぎていく12月。

「朝、いそがしかったからここでゆっくりてきて、幸せです」

「ヒンメリ作るのに集中してリフレッシュできました」

「もう2時間たったの!? 大人が夢中になってしまった」

そういうって満足そうに帰っていく人がたくさんいました。

最初は「難しそう」と言っていた人も

完成したヒンメリをうれしそうに眺めて

大切に持ち帰っていました。



五感で味わう学び



こういう図書館っていいな

手を動かして夢中になる

新しいことを知る

学んだことをやってみる

大人になって、日々忙しく過ごしていると

そういう機会がめっきり減ってしまうけど

本当は大人こそ、

工作したり学んだり

ゆっくりしたい。
夢中でヒンメリを作っているお母さんの横で
小さな子もお絵かきや工作をしている。
大人たちが真剣な目で
黙々とパズルに興じている。
工作も、学びも、遊びも
ゆっくりの時間も、
大人が夢中でそれをやるって最高じゃないか。
大人が幸せでおだやかなら
きっと子どももそれを感じる。
フィンランドの幸福度が高い理由を
伊那図書館で垣間見た気がします。

こころむすび シェアリングコーナー

家庭で不要になったものを持ち寄って、そっと置いておく「ご自由にどうぞ」のコーナーも5日間設置しました。
ほしいものを見つけたら、自由に持ち帰ることもできます。

今回は子ども用品だけでなく、それ以外のものも持ち込みできるコーナーとして実施してみると、
読み終わった本や食器類、道具類など幅広いものが集まり、通りすがりの人が足を止める姿も多く見られました。

最終日までに残ったものは、持ち込んだ人が取りに来るというお願いにも、ご協力ありがとうございました。
たくさんのものが、必要としている誰かの手に渡り、おかげさまで終了の時間にはほとんどの物がなくなりました。



初日の様子



多くのものが集まりました。

[ツイート](#) [シェア](#)

お問い合わせ

伊那市役所 企画部 地域創造課 地域ブランド推進係

電話：0265-78-4111（内線2155 2252）

ファクス：0265-74-1250

メールアドレス：jkz@inacity.jp

[このサイトについて](#) | [プライバシーポリシー](#) | [窓口案内・受付時間](#) | [市の組織](#) | [ソーシャルメディア](#) | [サイトマップ](#)

伊那市役所

法人番号9000020202096

〒396-8617 長野県伊那市下新田3050番地

代表電話：0265-78-4111



©Ina City.



山並から望む南アルプス

ページの
先頭へ